

# 少年少女わたしの作品

## 吐 囀

二年 寺村元彦  
草津市・玉川小2年 寺村 元博

## 桃 節 句 の

中京区・朱雀第三小5年 楠居 和花

## 明 心 る

小三 千田衣莉沙  
木津川市・相楽台小3年 平田 衣莉沙

## 雪 晴 空 晴

北区・柏野小6年 芝 仁美

## 天 地

四年 南部くるみ  
長岡京市・長岡第六小4年 南部 くるみ

## 恨 不 周 覓

左京区・修学院中1年 廣瀬 未侑

### 作文

#### まめまきをしました

宇治市・神明小1年 佐々木 侑奈

きのうは、せつぶんでした。まきずしは、なんなんとうのほうをむいてたべました。「なんで、なんなんとうのほうをむいてたべるのだろうか」と、ふしぎにおもえました。

そして、まめまきをしました。学校からかえってつくった「けん」と「たて」をつかいました。わたしと、おにいちゃんと、おねえちゃんでおにをしました。まめをなげるやくは、おねえちゃんと、おかあさんと、おばあちゃんがありました。でも、しごとで、おとうさんと

できなかったから、ざんねんでした。らい年は、かぞくみんなで、まめまきをしたいです。

そしてさいごに、1ふくろたべました。チョコボールもたべました。おまめは、はごたえがあつて、おいしかったです。チョコボールは、ピーナッツあじでおいしかったです。

### せつ分

山科区・一燈園小3年 池島 朝陽

ぼくは、おにがいつ来るのかを心配したり、こわがっていました。3時5分ごろに来ました。

ぼくは、おにのこうげきを、かわしながらせめて、豆を投げました。やっとおにがたいさんしたあと、福の神が来てくれました。ぼくは、幸せがいいのであく手

### 詩

#### 冬の時間

伏見区・京都聖母学院小5年 清水 昂成

寒い冬

こたつにこもるだんご虫  
頭を出して  
手を伸ばす先には  
こたつの上に並ぶおせち  
ふたを開けると  
色とりどりの食べ物が  
希望の光を放っている  
こたつのぬくもりと

外の寒さが混ざって混ざって  
家族の時間

私は生きている

伏見区・伏見板橋小6年 藤澤 優衣

今私は生きている  
生きていくとき  
いろいろな感情が生まれる  
喜んでいるときは  
うれしいしょうこ  
泣いているときは  
悲しいしょうこ  
笑顔なのは  
笑っているしょうこ  
私は今  
詩を書いてうれしい  
これも  
生きている一つのしょうこだ  
そして生きているかぎり  
将来が生まれる  
私の将来の夢はパティシエだ  
おにいちゃんに  
優衣の作ったスイーツで  
人を笑顔にしてほしい  
そう言われて将来の夢ができた  
だから私は  
将来はわたしの作ったスイーツで  
人を笑顔にしたい  
将来も今も  
私は生きている

お知らせ 4月2日号以降に、紙面掲載された書道や作文、俳句などの作品は、氏名や学校名とともに、ジュニアタイムスのデジタルサイトでも載せることがあります。

ぬり算十

3	14	15	7
9			
5	6		
3		9	7

5	11	14	31	16	21
4			4		
3	3	4	9		8
3			7	1	3
	4		5	7	3
5	7	5			
4		5	6	8	7

8	1	13	7	13
6	7			
2			2	
8				
1	7	1		
	4		4	

- ・ラッコは地球上の動物の中で最も毛深い。
  - ・マスクをしたまま運動をすると息苦しい。
  - ・膨大な取材資料が記者の執念を物語る。
  - ・飛行機でヨーロッパに旅立つ。
  - ・ネコが飼い主の足元に近寄る。
  - ・一羽の鳥が目の前を横切る。
- かんかんかな文

京大博士 パズル 答え